

## 静電気災害の実例と対策

～基礎・計測・除電技術，液体災害，粉体災害，リスクアセスメント～

開催日時：2022年12月14日（水） 9時 15分 ～ 16時 00分

開催方法：オンライン（リアルタイムでの講習会(Zoom)）

※受講者には接続情報をお知らせします。詳細は静電気学会ウェブサイトを参照願います。 <http://www.iesj.org/>

受講料：正会員・賛助会員10,000円（賛助会員：2人目からは1名につき5,000円），準会員2,000円，協賛会員15,000円，非会員20,000円，非会員（学生）4,000円

趣 旨：静電気にお困りの方や関心のある技術者，管理監督者，研究者等を対象に，静電気による工場災害の実例を詳細に紹介し，その対策を解説します。静電気の基礎や計測・除電技術の実例紹介，対策に向けてのリスクアセスメントについても解説し，静電気災害と対策を総合的に学ぶ内容といたしました。個別の技術相談の時間も設けましたのでご活用下さい。

プログラム：

9:00 受付

9:15 静電気学会会長挨拶

9:20～10:40 「静電気の基礎・計測と除電技術」

講師：杉本 俊之 氏（山形大学・准教授）

- ・製造現場における静電気帯電の現状
- ・帯電の状態を把握する方法とその注意点
- ・帯電した物体を除電する方法とその注意点
- ・現場での賢い静電気対策とは？

11:00～12:20 「静電気による液体可燃物の災害と対策」

講師：松原 美之 氏

（東京理科大学・教授，元 消防庁消防研究センター所長）

- ・静電気を原因とする液体の火災・爆発事故
- ・火災等事故に関連する静電気現象
- ・静電気測定技術
- ・静電防止対策

12:20～13:00 昼食休憩

13:00～14:20 「静電気に起因する可燃性粉体の爆発・火災と対策」

講師：崔 光石 氏

（労働安全衛生総合研究所・部長）

- ・静電気を原因とする粉じん爆発事故事例
- ・産業現場で発生する静電気帯電・放電
- ・静電気に起因する粉じん爆発の防止（可燃性粉体の静電気物性 評価・産業現場における静電気危険性評価）

14:40～16:00 「静電気災害未然防止のリスクアセスメント手法」

講師：大澤 敦 氏

（東京電機大学・客員教授，

元 労働安全衛生総合研究所・統括研究員）

- ・静電気災害防止とリスクアセスメント
  - ・静電気リスクアセスメント手法
- （受講者には講習会で利用するリスクアセスメントガイドブックとシートのダウンロードに関する情報をお知らせします）

※各講義の後に講師との個別技術相談の時間（1件5分以内）を設けますのでご活用下さい。詳細は受講者に別途案内いたします。

※講習会の内容は2021年の内容から大きな変更はございません。

※質疑応答は講演時間に含まれます。

お申込み方法：下記事項をEmailもしくはFAXにて静電気学会事務局までお送り下さい。

行事名：講習会「静電気災害の実例と対策」（申込みの際は、「行事名」をメールのタイトルに入れて下さい）

ご所属先：

役職：

部署等：

TEL:

住所：〒

FAX:

氏名（ふりがな）：

E-mail:

お支払い方法：

 銀行振込（振込予定日 月 日）申込区分： 正・賛助会員10,000円  賛助会員2人目以降5,000円 準会員2,000円  協賛会員15,000円 非会員20,000円  非会員（学生）4,000円

通信欄：

協 賛：IEEE IAS Japan Chapter，安全工学会，応用物理学会，化学工学会，高分子学会，繊維学会，電気学会，電子情報通信学会，日本印刷学会，日本エアロゾル学会，日本火災学会，日本画像学会，日本機械学会，日本混相流学会，日本繊維機械学会，日本電子部品信頼性センター，日本塗装技術協会，日本塗料工業会，日本液体微粒化学会，プラズマ・核融合学会，粉体工学会，放電学会（予定を含む）

**注意事項：**◎申込み締切12月7日（水）（締切後でも受講できる場合もございますので，お問い合わせください。）◎受講料は，銀行振込にてお支払い願います。申込み後に振込先をご連絡します。振込手数料はお客様がご負担ください。請求書・領収書等が必要な場合はお申し付けください。◎非会員・協賛会員の方で静電気学会会員に申し込まれる場合は，会員価格で参加できます。通信欄に入会希望と記載願います。◎ご記入いただいた個人情報 は，本講習会の事務連絡や情報案内に利用いたします。◎お申し込み後のキャンセルはできません。◎申込み後事務局からの連絡が無い場合は下記までご連絡願います。